

① バイオブランと化学療法剤との併用

ヒト乳がん細胞 (MCF-7) を種々の濃度のバイオブラン及び化学療法剤ダウノルビシン (DNR) の存在下 3 日間培養し、MCF-7 細胞数を 50% 減少させる DNR の濃度 (IC_{50}) を求めました。DNR は MCF-7 細胞の生存を濃度依存的に抑制し、 IC_{50} は $1 \mu M$ でしたが、MCF-7 細胞をバイオブラン及び DNR と共培養すると、MCF-7 細胞に対する DNR の IC_{50} は有意に低下しました (IC_{50} : $0.2 \mu M$)。

